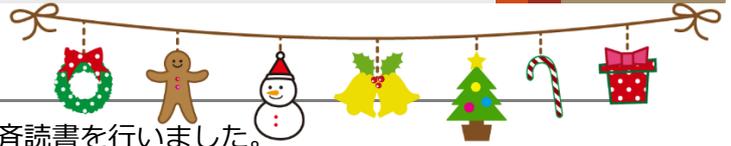


図書館だより

平成30年12月18日 蒲生高校図書館

校内一斉読書 — 感想の紹介 —



11/20 (火) LHR の時間に読書週間にちなみ、校内一斉読書を行いました。
内容は、各学級で4~5人の班をつくり、3分間の発表と1分間の質疑応答・意見交換時間を設定し、全員が、それぞれおすすめの本を紹介しあうという流れでした。
班でそれぞれの読書体験を語りあう時間はいかかでしたか。皆さんの感想を紹介します。

- 自分の言葉で表現することは難しかった。 (1年)
- 班で発表しあうことによって他の人の意見を聞くことができ、本への興味が広がり良い機会になった。 (1年)
- 同じ本でも、読者によってその本への感じ方が違い面白いと思った。 (1年)
- 皆それぞれ違う本、違う視点、違う意見で楽しかった。 (1年)
- 新しいジャンルの本と出会うことができよかった。 (2年)
- またこのような機会があれば、好きな作品の良いところを伝えられるよう準備を整え、発表したい。 (2年)
- 緊張してうまく内容をまとめられず、発表でつまづいてしまったので、今度、人前で発表するときは、相手に伝わるよう、話し方などを改善したい。 (2年)
- 自分の気持ちを精一杯発表する人、絵の綺麗さを紹介する人、発表の仕方もそれぞれ工夫があり面白かった。 (3年)
- 本の面白さを簡潔にわかりやくまとめることは難しかったです。みんなが普段読んでいる本の発表を聞いて、その人について初めて知ることや驚くことができました。 (3年)
- 皆、それぞれのおすすめ本に思い入れやエピソードがあって、本の情報だけでなく、その人の人となり、考え方が伝わり、とても意義のある時間だった。またこんな機会があれば、次はもっとわかりやすく、興味を引くような紹介をしたい。 (3年)
- 普段、本について話すことがなかったので、とても新鮮で楽しく活動できました。 (3年)



寄贈図書のご案内

赤い羽根共同募金の配当金により、始良市社会福祉協議会から13冊の本を寄贈いただきました。

- 『5秒後に意外な結末 ミノタウロスの青い迷宮』
- 『5秒後に意外な結末 パンドラの赤い箱』 桃戸ハル編 学研プラス
- 『9つの扉』 北村薫他 KADOKAWA
- 『ペリリュウ 1~4』 武田一義 白泉社 4冊
- 『コウノドリ 12~17』 鈴ノ木ユウ 講談社 6冊



昭和19年、夏。太平洋戦争末期のペリリュウ島に漫画家志望の兵士、田丸はいた。そこはサンゴ礁の海に囲まれ、美しい森に覆われた楽園。そして日米合わせて5万人の兵士が殺し合う狂気の戦場。祖国から遠く離れた小さな島で、彼らは何のために戦い、何を思い生きたのかー!?



恐怖、笑い、感動、風刺、ブラックユーモアなど、ページをめくれば驚きの結末×100連発。
クセになる究極のノンストップビジュアルショートノベルス!

出産は病気ではない。だから、患者も家族も安全だと思い込んでいる。
毎年この産院で行われる2000件の出産で、約300件の出産は命の危険と隣り合わせだ。その小さな命が助かることもあれば、助からない時もある。100%安全などあり得ない。それが出産。
年間100万人の命が誕生する現場から、産科医・鴻鳥サクラの物語。



執筆者が、次に書いて欲しいお題と共にバトンを渡す相手をリクエスト。
猫→コウモリ→芸人→スコッチ→蜻蛉→飛び石→一千万円→サクラ…。一見バラバラなお題と、それぞれが独立したストーリー。
けれど、そこには想像もつかないような繋がりが生まれてー!?



貸し出しできない本もありますので
昼休みや放課後、図書館で読んでください。
さね。

新着本の紹介



【1類 宗教・哲学】
『心に折り合いをつけてうまいことやる習慣』 中村恒子 すばる舎
『多分そいつ、今ごろパフェとか食ってるよ。』 Jam サンクチュアリ出版

【2類 歴史・地理】
『東大教授がおしえるやばい日本史』 本郷和人 ダイアモンド社
『戦中・戦後の暮らしの記録』 暮らしの手帖社
『一度読んだら絶対に忘れない世界史の教科書』 山崎圭一 ソフトバンククリエイティブ

【3類 社会科学】
『くらべる日本』 おかべたかし 東京書籍
『災害ボランティア入門』 山本克彦 ミネルヴァ書房
『自衛隊のリアル』 瀧野隆浩 河出書房新社

【4類 自然科学・医療】
『北欧式眠くならない数学の本』 クリスティン・ダール 三省堂
『気象災害から身を守る大切なことわざ』 弓木春奈 河出書房新社
『美しき小さな雑草の花図鑑』 多田多恵子 山と溪谷社
『宮沢賢治の元素図鑑』 桜井弘 化学同人社
『も〜ととずばらヨガ』 崎田ミナ 飛鳥新社

【5類 技術・家庭】
『図説 戦う日本の城最新講座』 西股総生 学研プラス
『みんなが知りたい! 地球のしくみと環境問題』 北原義昭 他 メイツ出版

【6類 産業・工業】
『単位と記号パーフェクトガイド』 誠文堂新光社
『テツ語辞典』 栗原景 誠文堂新光社

【7類 スポーツ・芸術】
『ゲームシナリオの書き方 第2版』 佐々木智広 ソフトバンククリエイティブ

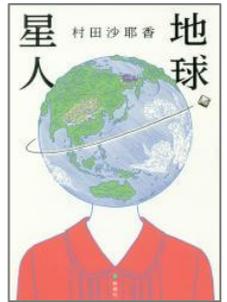
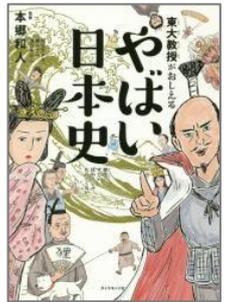
【8類 言語】
『カナヘイの小動物ゆるっと・カンタン英会話』 カナヘイ Jリサーチ出版
『鈴木亮平の中学英語で世界一周!』 鈴木亮平 マガジンハウス
『中学校3年間の英語が1冊でしっかりわかる本』 濱崎潤之輔 かんき出版

【9類 文学・小説】
『ケーキ王子の名推理(スペシャリテ)3』 七月隆文 新潮社
『オズの世界』 小森陽一 集英社
『鍵のかかった部屋』 似鳥鶏 他 新潮社
『地球星人』 村田沙耶香 新潮社
『君の話』 三秋総 早川書房
『プリティが多すぎる』 大崎梢 文藝春秋
『54字の物語』 氏田雄介 PHP 研究所
『スターティング・オーバー』 三秋総 メディアワークス
『小説の神様上』 相沢沙呼 講談社
『活版印刷堂4』 ほしおさなえ ポプラ社
『9月が永遠に続けば』 沼田まほかる 新潮社
『時給三〇〇円の死神』 藤まる 双葉社
『屋上のテロリスト』 知念実希人 光文社
『日日是好日』 森下典子 新潮社
『さざなみのよる』 木皿泉 河出書房新社
『ブロードキャスト』 湊かなえ 角川書店
『木曜日にココアを』 青山美智子 宝島社
『そして、バトンは渡された』 瀬尾まいこ 文藝春秋
『学校へ行けなかった私が「あの花」「ここさけ」を書くまで』 岡田麿里 文藝春秋

【進路】
『1週間で面接に自信がつく本』 渡部幸 ナツメ社
『女子のための「手に職」図鑑』 華井由利奈 光文社

【郷土】
『西郷隆盛はなぜ犬を連れているのか』 仁科邦男 草思社
『鹿児島島の歩き方』 蔵満逸司 南方新社
『鹿児島力』 橋口満 高城書房
『西郷どんの言葉』 齋藤孝 ビジネス社

・新着本コーナーから本棚へ移ると、テーマ別の分類番号で並びます。



ここでは紹介しきれなかった
新着本もありますので、図書館
でどうぞ。
貸出準備中の本は、予約をし
てください。

